

室内裝飾に就て

大阪市西區本田幼稚園

杉 本 リ ッ ツ

室内の裝飾は今更申し上げる迄もなく誠に大切なものと存じます。普通の家でも裝飾によつて其人の思好も察せられ又其方の品格も略々推察する事が出来ると思ひます。

斯く考へますとどんな家でも室内裝飾に注意する事は必要と存じますが、まして、幼稚園の如き將來花咲き實を結ぶ所の美しい芳芽を有つて居る幼児教育の場所に於ては殊更に是等に注意する事が大切と存じます。而して裝飾は世の進歩に伴ふ様にする事も又大切な事と存じます。

それで私の園では昨年の秋から室内裝飾の模様を變へて見ましたので御座います。是迄は四季によつてそれ／＼の繪を書いて額面に入れ各保育室に五六枚づゝ掛けて裝飾ともなし、又四季の氣候

の變化を幼児に具體的に知らしむるようにつとめて居りましたので幼児も満足して居りましたが、近來は之もあまり嬉ばれぬやうに思はれますので何か現代の實際生活に觸れて居るものにしたならばと考へまして、二三の室を壁を利用して裝飾を試みました。何分初めの事でありますので極く幼稚なものでありましたが幼児は非常に喜びと満足をして歓迎して呉れました、實際私共も愉快に感じました、人物も獸類も草木も出来る丈夫大きく實物に似つかはしくいたしましたので、幼児は自分と同じお友達のやうに思ひまして、それ／＼壁の子供に名前をつけなどして喜びましたそれで第二回目の冬の部には各保育室をすべて壁に裝飾を致しまして、従來の額を廢しました。而して幼児の實

生活を其儘に表はしまして説明を要せずして理解し得るものと選びました。其裝飾の種類の大略を申し上げますと、先づ遊戯室には幼児のお蜜柑取りで收獲の有りがたさと勞働の神聖なることを表はし、次に第一保育室の幼児の正面には子供の掃除をして居る所、背面には子供のお正月の遊びを表はしました。次の第二保育室の正面はお客遊び、背面は雪の中にて雪達磨を作り元氣に遊び居る有様で、次の第三保育室の正面は節季の忙はしきお餅つき、これも子供が忙はしくして居る所であり、まず、背面は金太郎のお相撲で色々猿だの、熊だの兎だの、と子供の最も好む動物が居りますので非常に歓迎されます。第四保育室の正面は捕鯨の壯觀、背面は四五人の子供が棒の花を拾ひ集めて睦まじく楽しく遊んで居る所であります。どの裝飾も或は勞働の神聖、或は勇氣或は友情などを意味し、幼児の實生活を其儘に表はしてありますので、幼児は以前よりも一層嬉びまして全くお友達が殖

えた様に思つて私のお室の花子さん私のお室の一郎さんなど言つて遊んで居ります。

斯くしますと室の裝飾ともなり、又幼児の伴侶ともなりました。最もよいように思はれます。

それで此方法は幼児教育に効果があるように存せられます。

室の裝飾より日常の玩具衣服の良否などに至る迄注意する事は保母たるもの、最も大切な務めであらうと存じますので今後尙一層研究して見たいと存じます。

誠につまらぬ所感を申しましておはづかしく存じますが皆様何卒斯道の爲めと思召してこれにつきまして御批評、且つ御指導下さいますならば此上もなき幸と存じます。